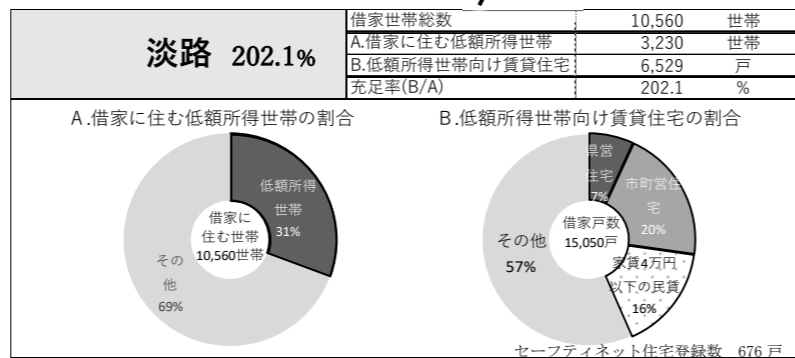
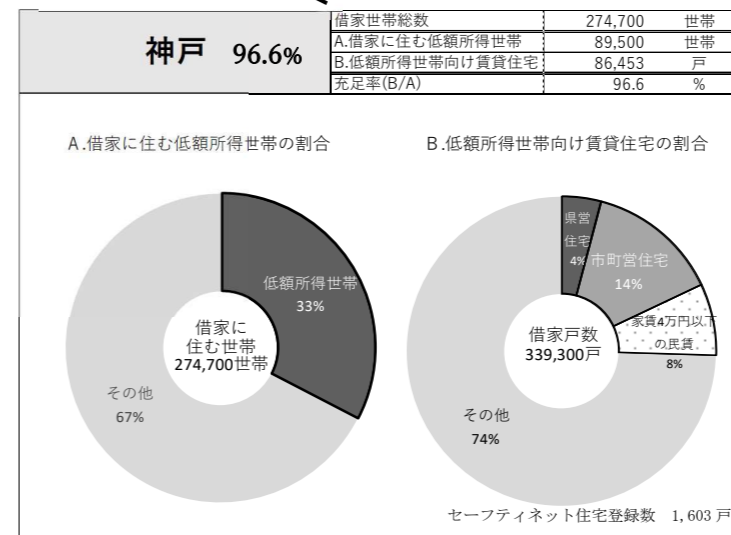
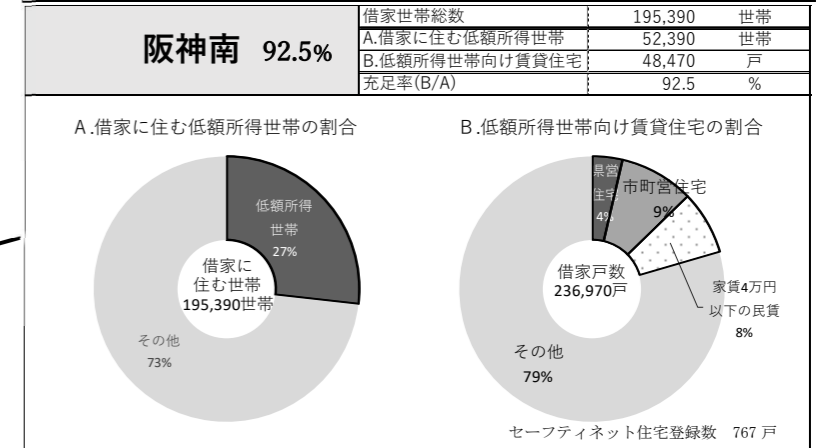
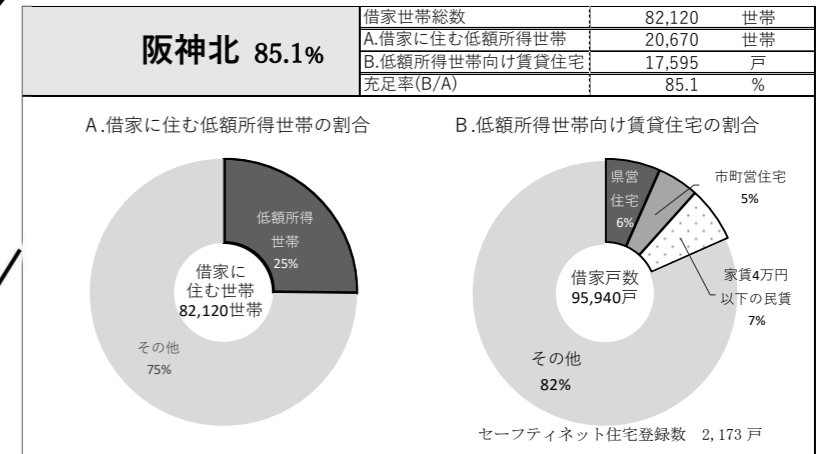
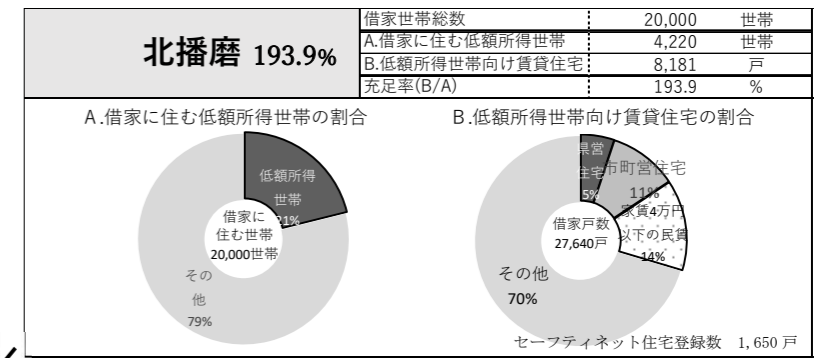
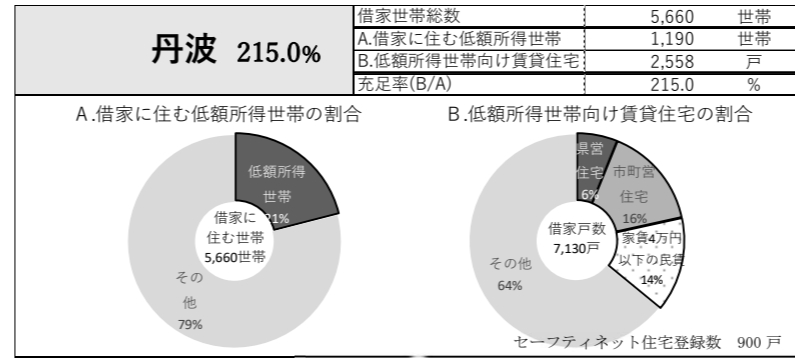
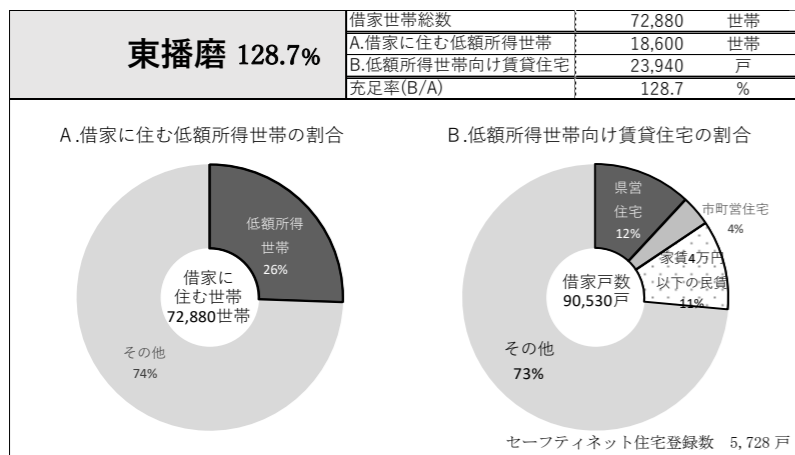
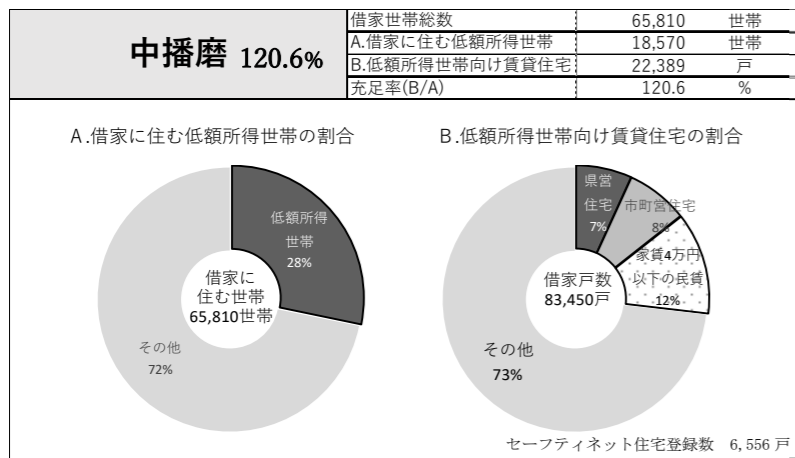
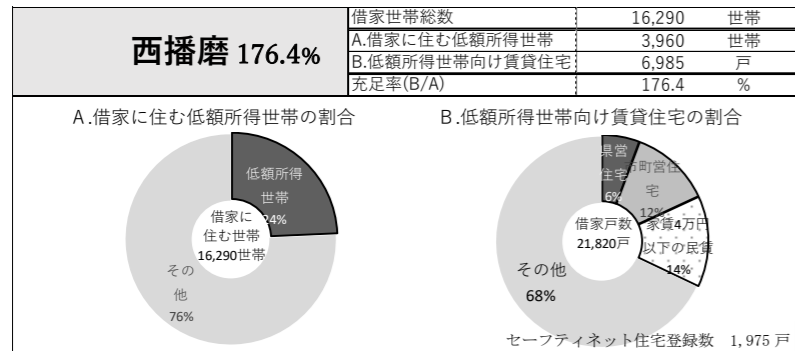
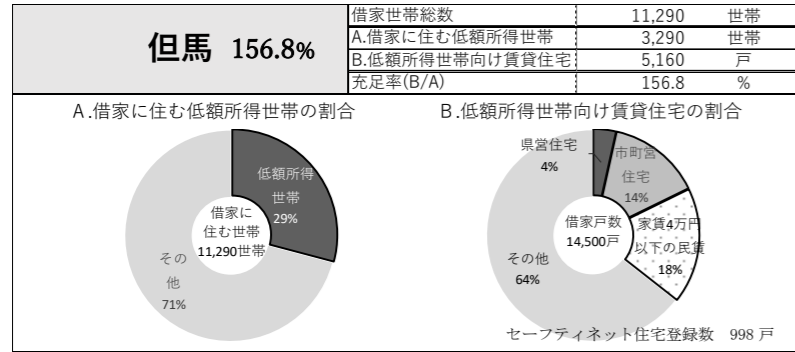


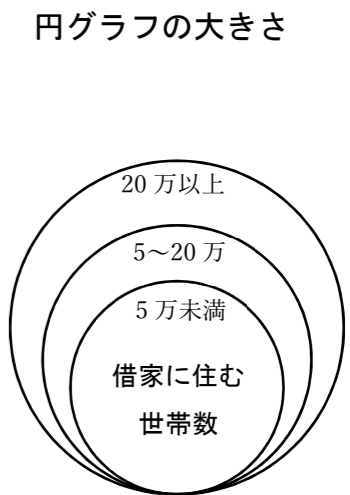
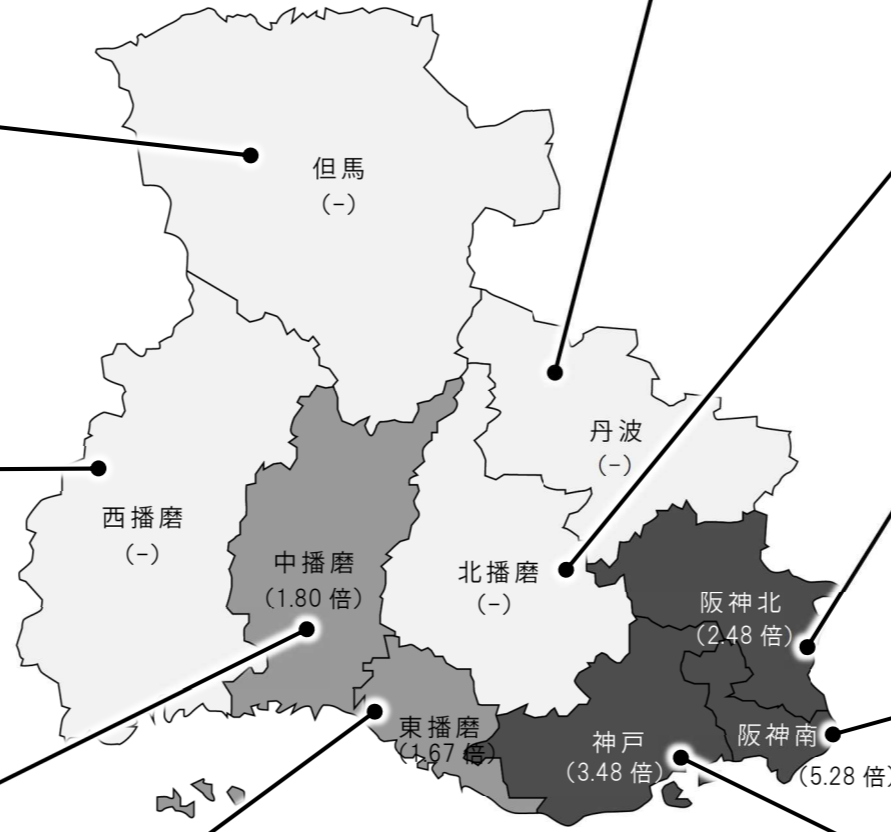
地域別著しい低額所得世帯向け賃貸住宅の充足状況

- 借家に住む低額所得世帯数(A)と低額所得世帯向け賃貸住宅戸数(B)を地域ごとに比較(A≦Bであれば充足)
- 充足していないのは神戸、阪神南、阪神北の3地域のみ



県営住宅の平均応募倍率

- : 2倍以上
- : 0~2倍
- : 定期募集をしていない



※出典：H30 住宅・土地統計調査、県データ
 ※年収 200 万円未満の世帯（H30 住調）を低額所得世帯とした。
 ※住宅・土地統計調査では、兵庫県下全ての町の民営借家数を把握することはできない（未表章）。そのため、町の低額所得世帯向け賃貸住宅は、公営住宅のみとなっている。なお、県の借家数は 755,560 戸、29 市の借家数の合計値は 744,040 戸と大きな差はないことから、町の借家数が表章されていないことの影響は小さいと考えられる。